

展覧会名

ジュエリーミュージアムコレクション展

会 期

2022年10月28日（金）－ 2023年2月27日（月）

会 場

 山梨ジュエリーミュージアム  
 山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階（山梨県庁）

入館料

無 料

お問合せ

山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

## 展覧会概要

山梨とジュエリー。  
 一見不思議な組み合わせに感じるかもしれません。

山梨ではかつて良質な水晶が採掘されていました。縄文時代の加工された水晶が出土するなど、遙か昔から身近に水晶があった歴史があります。  
 時代はくんだり、江戸時代後期に京都から研磨技術が伝わったことが産業のベースとなり、その技術は現在の宝飾産業へと引き継がれています。

現在では宝石の研磨加工にとどまらず、貴金属加工・水晶美術彫刻といった宝飾加工技術のほか、ジュエリーにかかわる様々な企業・工房が集まり、山梨は世界的にも珍しい宝飾の集積産地となっています。

当館は、山梨の地場産業であるジュエリーの高い技術力とその魅力の周知を目的のひとつとして2013年に開館しました。

今回のジュエリーミュージアムコレクション展では、秋から冬にかけての移ろいゆく季節を表現したジュエリーや山梨を象徴するデザインのジュエリーを中心にご紹介します。  
 山梨の繊細で美しいジュエリーをどうぞお楽しみください。

## 主な展示作品



1. 上「惑星」  
 デザイン：内田千奈美  
 制 作：クラウン商会 小宮山光夫  
 株式会社K A R A T 丹澤昌二

2. 下「Saturn」  
 デザイン：平山由香利  
 制 作：株式会社工房グリーン



3. 「フタオモテ」  
 デザイン：大森弘子  
 制 作：株式会社イノウエ  
 大森欣三



4. 「初まりはクリスタル」  
 デザイン：伴野裕子  
 制 作：ジュエリークラフトフカサワ 深澤陽一  
 クボタ・ジュエリークラフト株式会社

5. 「水面に浮かぶ花々」  
 デザイン：小澤恭子  
 制 作：有限会社望月クラフト  
 望月明



## 同時開催

 「日・バーレーン王国外交関係樹立50周年記念 バーレーン王国の天然真珠と宝石」  
 (主催：駐日バーレーン王国大使館 共催：山梨県産業労働部産業振興課)

2022年11月2日(水)～11月28日(月)

2022年はバーレーン王国と日本の外交関係樹立50周年に当たります。この記念行事の一つとして、駐日バーレーン王国大使館、山梨県、山梨ジュエリーミュージアムが、バーレーンの天然真珠とジュエリーを産業の歴史と合わせて皆様にご紹介します。

## 「山梨県立宝石美術専門学校所蔵 鉱物展」

2022年12月3日(土)～2023年2月20日(月)

山梨県立宝石美術専門学校の所蔵する鉱物の中から、選りすぐりのものを紹介します。

## 体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。

体験に際しましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。



※こちらに掲載している写真は、新型コロナウイルス感染症発生以前に撮影したものです。

## 広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。

当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。

ダウンロードアドレスをご連絡します。

なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話  |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日    | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名        |           |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報等など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ プレス画像は全図でご使用いただき、トリミングや文字寄せ等を行わないでください。また、画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。

※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。